［広報］ 鮫川村広報紙

さめがわ

4
2008 No. 648
平成20年４月１日発行



■特集 平成20年度当初予算
むらづくり

■行政情報
妊婦さんと赤ちゃんの健康支援　ほか

■ピックアップ
鮫川にやってきて（緑のふるさと協力隊活動報告）

■ほっとニュース
村内小・中学校で卒業証書授与式
むし歯のない子 ほか

［表紙写真］
中学生による舘山公園記念植樹
／（３月18日）

特集　平成20年度当初予算

むらづくり

最小の経費で最大の効果を…

平成20年度のむらづくりがスタートしました。村では厳しい財政状況の中、「最小の経費で最大の効果」を念頭において、さまざまな事業に取り組んでいきます。

今年度は、一般会計が26億5千500万円、新たに「後期高齢者医療特別会計」が増え、全部で9会計となった特別会計が12億8千885万9千円、総額39億4千385万9千円の予算となりました。[図1]

昨年度に引き続き、特別職給料の減額（村長30％、副村長・教育長20％）や議員報酬の減額（25％）（※特別職給料と議員報酬については特例ではなく、条例を改正し、昨年度から減額した内容で支給）をはじめ、職員給与の特別勤務手当全額カット、管理職手当20％カット、通勤手当は16キロメートル上限で打ち切り、住居手当の持家全額カット（借家は50％カット）などによる人件費削減のほか、事務事業の見直しを一層進め、経費削減に努めながら、少ない財源を有効に活用し、「まめで達者な村づくり事業」をはじめ、元気の出るむらづくりを進めていきます。


幼稚園卒園式（3月19日）

一般会計

【歳入】
地方交付税が全体の5割に

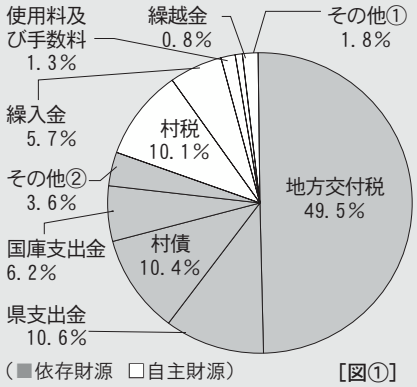
歳入（収入）のトップは、地方交付税（全国の自治体が一定の水準で事業が行えるように国から配分されるお金）の13億1千548万6千円で、歳入全体の49・5％を占めています。地方交付税は前年度と比べると150万7千円（0・1％）の増額ですが、地方交付税の補てん措置である臨時財政対策債は540万円（5％）の減額であり、地方交付税と臨時財政対策債を合わせた額では、384万2千円（0・3％）の減額となり、自主財源（村が自分の手で確保できるお金）が乏しい本村にとって厳しい予算編成になりました。

自主財源では、村税が2億6千800万4千円で、前年度に比べ558万3千円（2・0％）の減額となりました。これは、個人村民税の減少が主な要因です。また、その他で2千118万4千円（74・8％）増加しているのは、携帯電話通信用鉄塔施設整備事業事業者負担金や電源地域振興事業交付金の増によるものです。[図2][図①]

【歳出】
普通建設事業費が増加

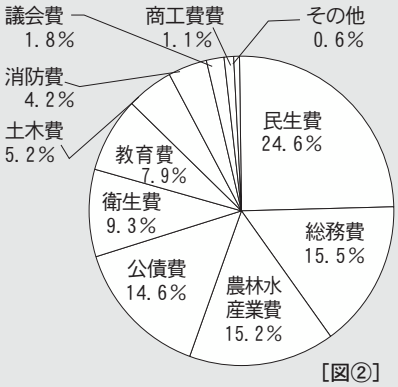
次に歳出予算を見てみましょう。

■歳入予算内訳（一般会計）



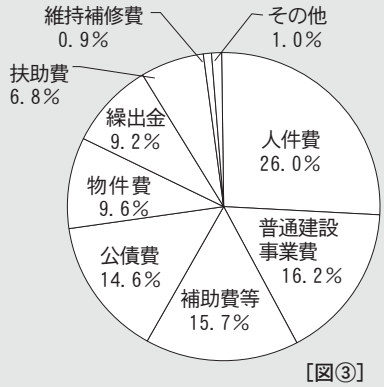
（■依存財源　□自主財源）　[図①]

■目的別歳出予算内訳（一般会計）



[図②]

■性質別歳出予算内訳（一般会計）



[図③]

全会計総額　約39億4,385万9千円

［対前年度比３億182万1千円（7.1％）減］

目的別では、民生費が6億5千217万2千円(24・6%)と最も多く、次いで総務費の4億1千218万5千円(15・5%)、農林水産業費の4億443万1千円(15・2%)、公債費の3億8千771万3千円(14・6%)、衛生費の2億4千611万5千円(9・3%)と続いています。

民生費が1億3千654万5千円(26・5%)増えたのは、旧西山小学校を利用する介護老人福祉施設整備事業に対する補助金の増によるものです。また、総務費が5千794万4千円(16・4%)増えたのは、赤坂西野地区に整備する携帯電話通信用鉄塔施設整備事業費の増によります。また、土木費が9千562万7千円(40・7%)減額となったのは、公営住宅建設事業や高齢者居住棟建設事業が前年度までで完了したためです。[図3][図②]

一方、性質別では、人件費が6億8千964万5千円(26・0%)と最も大きくなっていますが、前年度と比べて1千495万円(2・1%)減額となっています。次いで、普通建設事業費の4億3千102万6千円(16・2%)、補助費等の4億1千680万2千円(15・7%)、公債費の3億8千771万3千円(14・6%)の順に続いています。[図4][図③]

特別会計

後期高齢者医療特別会計を新設

特別会計とは、特定の事業を特定の収入で行うために、独立して設けた会計をいいます。平成20年度は、国民健康保険(事業勘定・直診勘定)、老人保健、簡易水道事業、村営バス事業、集落排水事業、介護保険、交流施設、学校給食センター、後期高齢者医療の9つの会計で運営します。

これら特別会計予算の総額は12億8千885万9千円となり、前年度に比べ3億6千982万1千円(22・3%)の減額となりました。

老人保健から後期高齢者医療の制度改正に伴い老人保健特別会計が4億6千816万9千円(89・8%)減額となり、新たに後期高齢者医療特別会計が創設されました。また、簡易水道事業が2千111万4千円(29・5%)増額となったのは岩野草地区給水施設整備事業が今年度から始まることによります。

■会計別予算の状況[図1]

会計別		予算額	対前年度比	伸び率(%)
一般会計		26億5,500万円	6,800万円	2.6
特別会計		12億8,885万9千円	△3億6,982万1千円	△22.3
国民健康保険	事業勘定	4億9,200万円	1,100万円	2.3
	直診勘定	9,000万円	500万円	5.9
老人保健		5,294万3千円	△4億6,816万9千円	△89.8
簡易水道事業		9,261万4千円	2,111万4千円	29.5
村営バス事業		728万1千円	39万4千円	5.7
集落排水事業		3,185万円	△150万円	△4.5
介護保険		3億1,810万6千円	2,180万5千円	7.4
交流施設		2,320万円	△30万円	△1.3
学校給食センター		1億4,013万8千円	10万8千円	0.1
後期高齢者医療		4,072万7千円	4,072万7千円	(新設)
予算総額		39億4,385万9千円	△3億182万1千円	△7.1

■一般会計歳入予算の状況[図2]

区分		予算額	構成比(%)	対前年度比	伸び率(%)
自主財源		5億2,341万3千円	19.7	1,750万2千円	3.5
	村税	2億6,800万4千円	10.1	△558万3千円	△2.0
	繰入金	1億5,211万1千円	5.7	△225万1千円	△1.5
	使用料及び手数料	3,378万4千円	1.3	415万2千円	14.0
	繰越金	2,000万円	0.8	0円	0.0
	その他①	4,951万4千円	1.8	2,118万4千円	74.8
依存財源		21億3,158万7千円	80.3	5,049万8千円	2.4
	地方交付税	13億1,548万6千円	49.5	150万7千円	0.1
	村債	2億7,510万円	10.4	2,130万円	8.4
	県支出金	2億8,166万8千円	10.6	1,251万2千円	4.6
	国庫支出金	1億6,362万3千円	6.2	1,667万9千円	11.4
	その他②	9,571万円	3.6	△150万円	△1.5
計		26億5,500万円	100.0	6,800万円	2.6

※その他①＝分担金及び負担金、財産収入、寄附金、諸収入／その他②＝地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

■一般会計目的別歳出予算の状況[図3]

区分	予算額	構成比(%)	対前年度比	伸び率(%)
民生費	6億5,217万2千円	24.6	1億3,654万5千円	26.5
総務費	4億1,218万5千円	15.5	5,794万4千円	16.4
農林水産業費	4億443万1千円	15.2	400万2千円	1.0
公債費	3億8,771万3千円	14.6	△1,850万8千円	△4.6
衛生費	2億4,611万5千円	9.3	1,629万3千円	7.4
教育費	2億1,097万円	7.9	△666万2千円	△3.1
土木費	1億3,916万4千円	5.2	△9,562万7千円	△40.7
消防費	1億1,078万1千円	4.2	216万9千円	2.0
議会費	4,766万1千円	1.8	105万1千円	2.3
商工費	2,878万9千円	1.1	255万8千円	9.8
その他	1,501万9千円	0.6	△3,176万5千円	△67.9
計	26億5,500万円	100.0	6,800万円	2.6

※その他＝災害復旧費、労働費、予備費

■一般会計性質別歳出予算の状況[図4]

区分	予算額	構成比(%)	対前年度比	伸び率(%)
人件費	6億8,964万5千円	26.0	△1,495万円	△2.1
普通建設事業費	4億3,102万6千円	16.2	1億658万9千円	32.9
補助費等	4億1,680万2千円	15.7	4,229万2千円	11.3
公債費	3億8,771万3千円	14.6	△1,850万8千円	△4.6
物件費	2億5,608万4千円	9.6	△658万円	△2.5
繰出金	2億4,538万7千円	9.2	△2,757万6千円	△10.1
扶助費	1億8,158万円	6.8	461万2千円	2.6
維持補修費	2,373万2千円	0.9	713万円	42.9
その他	2,303万1千円	1.0	△2,500万9千円	△52.1
計	26億5,500万円	100.0	6,800万円	2.6

※その他＝災害復旧費、投資及び出資金、貸付金、積立金、予備費

平成20年度当初予算

［第３次鮫川村振興計画］の実現

主な事業概要①

＜農村の再生ビジョン＞
独自の優れた資源を発見し、みんなで知恵を出し、心豊かに暮らし続けられる村の実現

【環境と健康を食べる】

●大豆振興対策事業　564万8千円
（大豆栽培奨励、スローフードフェスティバルほか）

●エゴマ鶏開発事業（飼育委託、冷蔵庫など）　335万1千円

●電源地域振興支援事業（加工施設改修・調理器具購入）　718万6千円

【農村の景観と文化を生かす】

●緑のふるさと協力隊事業（ＮＰＯを活用した農作業などの援助）　135万2千円

●森林環境税交付金事業（重点枠事業：舘山公園整備）　695万6千円

村民１人当たりに使われるお金は 616,295円【△25,521円】です。

一般会計歳出予算額÷平成20年３月1日現在の人口4,308人で計算。【　】内は対前年比。平成18年度は平成19年3月1日現在の人口4,379人で計算。

民生費	高齢者や子ども、障害者などの福祉のためのお金	151,386円【33,636円】
総務費	選挙、戸籍、徴税、広報紙発行などのためのお金	95,679円【14,784円】
農林水産業費	農林業の振興や農林道の整備などのためのお金	93,879円【2,436円】
公債費	地方債（村の借入金）を返済するためのお金	89,998円【△2,768円】
衛生費	保健事業や予防接種、環境衛生などのためのお金	57,130円【4,647円】
教育費	学校教育や生涯学習、体育振興などのためのお金	48,972円【△727円】
土木費	道路や橋、住宅を整備・維持するためのお金	32,304円【△21,313円】
消防費	消防施設の整備や消防団活動のためのお金	25,715円【912円】
議会費	村議会運営のためのお金	11,063円【419円】
その他	商工業の振興、災害復旧などのためのお金	10,169円【2,246円】

主な事業概要②

＜農村の環境ビジョン＞
自然や動植物と共存し、農村環境を創る村の実現

【道路網・道路環境の整備】

●村道関下関口線舗装事業　7,150万円
●村道世々麦西谷地線舗装事業　300万円
●林道関口鹿角平線改良舗装事業　5,830万円
●林道木之根線改良事業　548万円
●林道岩野草水口線改良事業（待避所設置）　156万5千円
●林道酒垂宝木線改良事業（待避所設置）　226万円
●県営農道整備事業負担金　400万円
（東白川広域農道・東野中部農免農道）

【水を大切にし、環境に配慮した排水の処理】

●合併処理浄化槽整備事業（７人槽20基）　1,200万円

【その他】

●東白衛生組合・東白斎苑運営費負担金　7,220万7千円

【簡易水道事業特別会計】

●岩野草地区給水施設整備事業　2,050万円

平成20年度予算編成方針

国は平成20年度予算を「経済財政改革の基本方針2007」において、歳出改革を軌道に乗せる上で極めて重要な予算と位置づけ、歳出全般にわたって引き続き最大限の削減を行うとしています。県においても深刻な財源不足に直面しており、市町村の予算編成に悪影響を及ぼすことが危惧されます。

厳しい財政状況のもと、本村が将来にわたり持続可能な財政バランスを保ちつつ発展していくためには、健全で安定した財政基盤の確立のもと、住民が未来に向かって明るい希望を持てるような施策や事務事業を効果的、効率的に展開していくことが求められています。前例や慣例に捕らわれることなく、すべての事務事業について見直しを行い、費用対効果をしっかりと見極め、緊急性や優先度を明らかにしながら施策の選別と重点化をすすめ、職員一人ひとりの創意と工夫により、少ない財源を効果的に活用し、第３次鮫川村振興計画の村づくりの目標である４つの主な事業の実現のために施策を推進するとともに、将来にわたり村が自立していくために財政の健全化を一層推進することを基本方針とします。

鮫川村長　大樂　勝弘

今年度はこんな仕事を行います
村のお金の使いみち

主な事業概要③

＜農村の暮らしビジョン＞
みんなが安心して生活できる村の実現

【安心生活ができる公共交通づくり】
- ●生活バス路線運行費　912万1千円
  （福島交通バス運行費補助、村営バス繰出金）

【安心生活を支える情報網】
- ●携帯電話通信用鉄塔施設整備事業（西野地区）［新規］　8，038万8千円
- ●高度情報化事業（白河広域ネットワーク負担金など）　825万5千円

【多様な暮らしの工夫】
- ●定住促進住宅整備事業（西山地区４戸・設計委託）［新規］　200万円
- ●地域住宅交付金事業（空家住宅改修１棟）［新規］　676万7千円

【火災と災害への備え】
- ●常備消防負担金　7，702万5千円
- ●消防施設整備事業（小型動力ポンプ更新ほか）　310万2千円

【安心生活ができる保険・医療・福祉の充実】
- ●住民健康診査事業（基本健診、がん検診など）　1，457万円
- ●予防接種事業（乳幼児予防接種、インフルエンザなど）　423万5千円

【安心生活ができる高齢者の保健と福祉の充実】
- ●高齢者生活支援事業（緊急通報システム借料、紙おむつ給付）　747万3千円
- ●一般高齢者支援事業（筋力づくり教室など）　509万2千円
- ●介護老人福祉施設整備費補助金［新規］　1億4，000万円

【子育て支援体制づくり】
- ●乳幼児紙おむつ給付事業　300万円
- ●保育業務　1億1，083万8千円
- ●こどもセンター費（子育て支援事業など）　2，355万5千円
- ●乳幼児・妊産婦医療費助成　922万7千円
- ●妊婦一般健康診査　293万8千円
- ●幼稚園児教育費　2，410万円
- ●放課後児童クラブ事業（運営費）　275万円

【障害者の支援体制づくり】
- ●重度障害者支援事業費（重度心身障害者医療費）　1，000万1千円
- ●障害者福祉事業費　7，133万1千円
  （障害者自立支援給付費、身体障害者更生医療給付費など）

【災害復旧事業】
- ●過年度公共土木施設災害復旧事業（５か所）　623万円

主な事業概要④

＜農村の人づくりと産業ビジョン＞
地域から世界を見ることができる人材を育成し、消費者と生産者の密接な関係を構築する村の実現

【学校教育の充実】
- ●基礎学力向上推進支援事業（学習支援員ほか）［新規］　396万4千円
- ●ふるさと後継者育成事業（中学校修学旅行助成）　108万円

【健康づくり・自主的スポーツ活動】
- ●ふくしま駅伝実行委員会補助［新規］　135万8千円

【安心安全、顔の見える農業の振興】
- ●中山間地域等直接支払交付金事業　1億2，504万8千円
- ●水田作付条件整備事業（暗渠排水）　200万円
- ●農業災害対策事業（有害鳥獣駆除事業電気牧柵購入）［新規］　196万9千円
- ●肉用牛生産振興事業（輸送経費補助、ヘルパー補助）　120万円
- ●優良牛整備増殖事業　120万円
- ●草地更新事業　100万円
- ●稲わら、堆肥循環型農業緊急対策事業［新規］　７５万円
- ●バイオマスタウン事業（堆肥成分検査、農産物成分検査など）　186万1千円

【ふるさとの森を守り育てる】
- ●森林整備地域活動支援交付金事業（森林の維持・整備）　59万円
- ●松くい虫防除事業（被害木伐倒駆除）　473万円
- ●県単治山施設事業（３地区）［新規］　1，219万2千円

【商工業の振興】
- ●商工業振興事業（商工会補助など）　354万円

【村の特徴を活かした観光の振興】
- ●観光推進事業（うまいもの祭り補助など）　213万6千円

【その他】
- ●地籍調査事業（大戸中第１地区）　3，299万2千円



平成20年度当初予算

平成20年度から 特定健診・保健指導がスタート

近年、心臓病、脳卒中などの生活習慣病は、日本人の死因の60％、国民医療費の30％を占める深刻な病気です。

生活習慣病は、不適切な食生活や運動不足などの生活習慣によって、肥満や高血圧症、糖尿病、脂質異常症（メタボリックシンドローム）が引き起こされ、通院や投薬が始まります。治療をしていても、不適切な生活習慣が改善されないまま放置すると重症化し、心臓病や脳卒中などが発症します。

自覚症状がないまま重症化していく生活習慣病の発症を防ぐためには、体重の増加や内臓脂肪の蓄積の状態から起こる「肥満」「高血圧」「高血糖」「脂質異常」などのメタボリックシンドローム予備群の段階から早期発見し、不適切な食生活や運動不足などの生活改善を実施することが不可欠です。

20年度からは、この生活習慣病の進行段階である**メタボリックシンドローム予備群および該当者**の早期発見と生活改善を最優先に支援していく特定健康診査・保健指導がスタートします。



特定健康診査・保健指導は医療保険者の責任となります

●40～74歳の方は義務健診

国民健康保険の方は、村の責任者で、通院している方も含め、全員が健診を受けることになります。

社会保険などその他の保険（被扶養者を含む）の方は、所属する医療保険者が実施する健診を受けることになりますが、社会保険の被扶養者は、村の健診を受ける場合は、社会保険の受診券が必要となります。

●75歳以上の方は努力義務健診

後期高齢者医療保険の方は、今までどおり村で健診が受けられます。

詳しくは**［表１］20年度からの健診の受け方**をご覧ください。

次回は、メタボリックシンドローム（内臓脂質症候群）の予防対策についてお知らせします。

■問い合わせ　村住民福祉課国保健康係☎４９-３１１２

［表１］　20年度からの健診の受け方（年齢別保険者別）

年齢	医療保険者		受け方
40～74歳（義務）	国民健康保険の方		①村から「特定健診受診券」が５月ごろに配布されます。受診券（受診票）と保険証を持参のうえ、今までどおり村が行う住民健診を受診できます。 ②30～39歳の方は、「動脈硬化予防健診」の案内が届きますので、今までどおり国保診療所で受診してください。
	国民健康保険以外の方	被扶養者（配偶者など）	社会保険事務所、共済組合、健康保険組合などから案内があります。村の健診を受けるには、受診券が必要ですので、医療保険者にご相談ください。
		本人（会社などへお勤めの方）	社会保険事務所、共済組合、健康保険組合などから案内があります。
75歳以上（努力義務）	後期高齢者医療保険の方		後期高齢者医療保険者からの依頼により今までどおりに村の健診が受けられるよう案内が届きます。高血圧、脂質異常症、糖尿病などで通院している方は、健診対象となりません。

健診と保健指導の流れ

●健診内容

基本的な健診	詳細な健診
問診、身体計測（BMI、腹囲）、血圧測定、脂質検査、肝機能検査、血糖検査、尿検査	貧血検査、心電図検査、眼底検査

▼

●判定・結果通知

生活習慣改善の必要性が**低い方**	生活習慣改善の必要性が**中程度の方**	生活習慣改善の必要性が**高い方**

▼

●保健指導

情報提供	動機付け支援	積極的支援
検診を受けた全ての方	メタボリックシンドローム予備群の方	メタボリックシンドローム該当者
現在は生活習慣の改善が必要ない人を含め、健診受診者に対し、適切な生活習慣や健康維持・増進につながる情報の提供が行われます。	生活習慣改善のために自主的な取り組みを行うことが出来るよう、専門家の支援のもと行動計画をつくり、６か月後改善状況を確認します。	生活習慣改善のために自主的な取り組みを行うことが出来るよう、専門家と行動計画をつくり、3か月以上継続して支援を受け、6か月後改善状況を確認します。

妊婦さんと赤ちゃんの健康支援

「妊婦健康診査」の検査項目が増え、より充実します

妊娠中の定期健診は、丈夫な赤ちゃんを産むためにとても大切です。医師の指示を守って、必ず受診しましょう。

村では、妊婦さんを支援するために平成19年4月から「妊婦健康診査」の公費負担回数を従来の2回から15回に増やしました。

目的　母体や胎児の健康保持増進のため、妊娠中の健診費用負担の軽減および、積極的な妊婦健診の受診を図ることが目的です。

対象者　村内に住所があり、これから出産を予定している妊婦すべての妊婦さんが受診できます。

健診回数　「前期健診」…1回／「後期健診」…1回／「その他の期の健診」…13回

追加検査項目　▼前期健診（妊娠12週頃受診）…①不規則抗体／②血糖検査／③風しん抗体価／④C型肝炎／⑤HIV抗体価／⑥子宮頸がん検診▼後期健診（妊娠30週頃受診）…①血糖検査／②超音波検査断層撮影

費用負担　村が規定している検査項目については、全額村が負担しますが、その他に医師が必要と認めた検査については自己負担となりますので、検査などを受ける場合は医師とご相談ください。

その他

①「妊婦健康診査受診票」が新しくなり、すでに交付されている方は再交付になります。

②3月末までに「前期健診」および「後期健診」がすでに終了している方は「その他の期の健診」のみ利用できます。

③未使用の受診票は、住民福祉課まで戻してください。

●検査項目の説明

不規則抗体…分娩時の緊急な輸血が安全に行われるために、また新生児黄疸に適切に対応するために必要な検査

血糖…妊娠中毒症や羊水過多症、感染症、胎児の高血糖を引き起こす妊娠糖尿病を早期に発見し適切に対応するために必要な検査

風しん抗体価…胎児に難聴、精神発達障がい、白内障等を引き起こす風疹を早期に発見し適切に対応するために必要な検査

HIV抗体価…分娩時等の出血により、妊婦から胎児に感染する恐れのある疾患を早期に発見し適切に対応するために必要な検査

子宮頸がん検診…若年層に増えており、また分娩時に支障をきたす恐れのある子宮頸がんを早期に発見し適切に対応するために必要な検査

超音波検査断層撮影…正常な分娩のために母体及び胎児の各種疾病及び異常の有無を発見するために必要な詳細検査

マタニティマークをご存知ですか？



■マタニティマークとは

マタニティマークは、「お腹に赤ちゃんがいます」また「生まれて間もない赤ちゃんがいます」という妊産婦さんからのメッセージです。妊娠中、特に初期は、赤ちゃんの成長はもちろん、お母さんの健康を維持するためにとても大切な時期です。しかし外見からは、妊婦であるかどうか判断しにくかったり、「つらい症状」があってもわからなかったりする場合もあります。また出産後も生活環境の変化などで体調をくずしやすく周囲の方のサポートが必要な時期です。

■あなたにできるサポートをお願いします

マークを付けている方を見かけたら、周囲の方の思いやりのある配慮や行動をお願いいたします。例えば「荷物を持ってあげる」、「ドアを開けてあげる」、「近くでの喫煙を控える」、「優しく声をかける」「家事を手伝う」など、あなたができることを支援してください。

■利用目的

妊産婦がマークを身に付けることで、周囲が妊産婦への配慮をしやすくし、さらに交通機関や職場、飲食店、その他の公共機関に、取り組みや呼びかけをポスターなどで提示して、妊産婦にやさしい環境づくりを全国的に推進するものです。

■マークの配布方法

村に住所がある妊婦が妊娠届け出をした際に、「母子健康手帳」や「妊婦健康診査受診票」と合わせてマーク入りの「キーホルダー」と「ステッカー」をお渡しします。

■妊娠届けはお早めに！

妊娠がわかった方は、妊娠届け出をしましょう。届け出をする場合は、事前に電話などのご連絡をお願いします。

■問い合わせ　村住民福祉課国保健康係☎49-3112

■退職（３月31日付）

▶**青砥ハツ子**（主幹兼こどもセンター所長兼鮫川保育園長〔併任〕鮫川幼稚園長）

■異動（４月１日付）

※（　）内は旧所属

[課長職]

▶主幹兼こどもセンター所長兼鮫川保育園長〔併任〕鮫川幼稚園長（鮫川保育園副主幹兼副園長）**角田順子**

[課長補佐職]

▶村土地改良区事務局長派遣〔併任〕**芳賀亨**▶住民福祉課長補佐（会計管理者兼出納室長）**鈴木眞理子**▶会計管理者兼出納室長（住民福祉課長補佐）**須藤健**▶総務課長補佐（総務課長補佐兼税務係長）**石井哲**▶鮫川幼稚園副主幹兼教頭（鮫川幼稚園教頭）**菊地朋子**▶鮫川保育園副主幹兼副園長（鮫川保育園主任専門保育士）**遠藤サト子**

[係長職]

▶農林課農政係長（企画調整課企画振興係長）**村山義美**▶企画調整課企画振興係長（総務課財政係長〔併任〕議会書記）**鏑木重正**▶総務課財政係長〔併任〕議会書記（農林課農政係長）**渡邊敬**▶総務課税務係長（総務課）**鈴木隆寛**▶学校給食センター次長（学校給食センター）**舟木正博**

[主査職]

▶企画調整課（住民福祉課）**長久保仁一**▶地域整備課（教育課）**渡邊和子**

[主任主事職]

▶農林課（企画調整課）**芳賀真一**▶教育課（地域整備課）**矢吹直美**▶住民福祉課（農林課）**高坂正紀**

[嘱託員]

▶教育課（住民福祉課）**青戸美枝子**▶住民福祉課（教育課）**鈴木啓枝子**

村職員人事

届け出や各種証明書などの交付請求にかかる本人確認について

近年、他人のなりすましによる虚偽の届け出をして、本人の知らない間に戸籍に事実でないことが記載されてしまうという事件が発生しています。また、他人が不正に住民票や戸籍などの証明書を取得し、個人情報が流出してしまうといった事件も発生しており、それらを未然に防止し、個人情報の保護を図るため、戸籍の届け出（婚姻、離婚など）をする際や窓口での住民票や戸籍などの各種証明書の交付請求をする際に本人確認を行うことになりました。さらに、代理の方（第三者）が請求する場合には、依頼する方が作成した委任状の提出が必要になります。

実施時期　５月１日から

対象　婚姻、離婚、養子縁組、養子離縁、認知の戸籍届け出、窓口での住民票や戸籍などの各種証明書の請求

本人確認方法　▼窓口にきた方の運転免許証、パスポート、写真付住民基本台帳カード、その他官公署が発行した免許証、認定証などで写真が貼り付けされている書類の提示…**いずれか１点**▼これらを提示できない場合は、健康保険証、介護保険の被保険者証、国民年金手帳、写真なしの住民基本台帳カードなどの提示…**いずれか２点**▼上記書類の提示ができない場合には、戸籍の記載事項について質問し確認する方法や職員との面識により確認することもできます

■**問い合わせ**　村住民福祉課住民福祉係☎４９-３１１３

４月１日から「麻しん風しん予防接種」の対象が追加されます

現在
幼児期に２回接種します。

麻しん風しん（ＭＲ混合ワクチン）

１期	２期
１～２歳	５～７歳
１回	１回

※今後も同様

平成20～24年度までの５か年

麻しん風しん（ＭＲ混合ワクチン）

幼児期　１歳～　各１回

３期	対象者
中学１年相当年齢　１回	平成20年時点で小学３年～中学１年

４期	対象者
高校３年相当年齢　１回	平成20年時点で中学２年～高校３年

昨年、十代から二十代を中心とした年齢層（高校や大学など）で麻しんなどが大流行しました。この年齢層は、幼児期に麻しんおよび風しんを各一回接種した方々です。現在は、幼児期に麻しん風しん混合ワクチンを二回接種することになっています。今の十代・二十代の方々は、予防接種が一回のため麻しんなどの免疫が低下しています。免疫低下を防ぐために予防接種法が一部改正されました。

平成二十年度から二十四年度の五年間に三期（中学一年生相当年齢）と四期（高校三年生相当年齢）が麻しん風しんの定期予防接種の対象に新たに追加されました。

平成二十年度に接種対象となるお子さんの保護者の方へ詳細を個別で通知します。

■**問い合わせ**　村住民福祉課国保健康係☎４９-３１１２

緑のふるさと協力隊活動報告（文／五島学）

鮫川にやってきて



緑のふるさと協力隊として昨年４月に鮫川村にやってきた五島学さん。３月13日、無事１年間の任務を終え、村を旅立ちました。

広報さめがわでは、毎月「だっぱい」と題して、鮫川村での体験記をお伝えしてきましたが、今回、１年間の活動をまとめた報告書が完成しましたのでご紹介します。彼が肌で感じた鮫川村とはどうだったのでしょうか？

協力隊に参加するまでの経緯

協力隊に私が応募したのは、新潟県のある農村で数日お世話になったことがきっかけでした。そこでお世話になった集落は、限界集落であり住民の大部分が高齢者でした。田舎で暮らしたことがない私にとっては、そこでの生活はとても魅力的で、驚きの連続でした。

日本にこんな魅力的な場所があったのか。そして、そうした場所がなくなろうとしている。農村に住んでみたいという思いと、こうした現状をなんとかできないかという思いから協力隊への参加を決意しました。

鮫川村の第一印象

鮫川に初めて足を踏み入れたとき、坂道とカーブの多さに驚きましたが、私がイメージしていたのどかな田舎の原風景も同時にありました。道沿いに続く田んぼや畑、牛の鳴き声が聞こえてくる牛舎。しかし、田んぼのことも畑のことも牛のことも何も知らない私には、ただの田舎風景としてしか、この時みえていませんでした。

鮫川村での生活

鮫川村で生活を始めてから食べ物に困ることはほとんどありませんでした。お米や野菜をいただき、お酒の席にも招待していただきました。心から皆さんに感謝をしています。また時間が過ぎるにつれ村の方とも顔見知りになっていき、立ち話しをすることも多くなりました。

埼玉に住んでいたとき、向かいの家にいる人ともほとんど話したことがなかったことが嘘のように思えます。人が少なければ関係も深くなる。人口を増やすことが市町村を良くするという私の勝手なイメージがこの一年間で一掃されました。

財産をたくさん持っている村民

昔から家の中で伝えられてきた漬物などをいただくとき、何世代も前の味が残っていることに感動しました。また何世代も受け継がれてきた畑や田んぼにおいても変わらず残っており、食べ物を作って生きていくことができる。当たり前のことですが、私のような都会人が持っていないものです。

そして、もう一つ大きな財産が山です。山に生えてくる山菜やきのこ、その他多くの使い道を持つ木々。炭を使ったこたつで暖をとる家も残っていました。決して減ることのない素晴らしい財産を持っている人が鮫川にはたくさんいることに気付いた一年でした。

季節とともに歩む

自然が生活のリズムを作る。季節とともに歩んだ一年間の思い出を紹介していきます。

春　田んぼ

鮫川にやってきて、まず冬だと感じました。木には葉もほとんどなく、いつになったら春になるのか？よく人に聞いていたことを覚えています。

五月に近づくにつれ桜も咲き始め、約一か月、春の訪れに差があることに、東北にきたという実感を持ちました。暖かくなると田んぼへ行くことが多くなりました。田植え靴を履いてバイクに乗り、いざ田んぼへ！実は鮫川にきて、初めて田んぼに入りました。

田んぼには、童心をくすぐるような楽しみがあります。しかし、少し時間が経つと足腰にどっと疲労感が出てきます。田んぼを甘く見ていました。しかし、田んぼを出て草の上に座って、いっぷく。いつの間にか


大豆栽培

心地よい疲労に感じてしまうのは私だけでしょうか。

畑

野菜づくりに挑戦しました。目指せ三十種類でしたが、その道のりは長く、最終的には食べた野菜が三十種類になりましたが、自分では達成することができませんでした。これからも継続して三十種類を目指し、いつか百種類作りたいと考えています。

土をいじるのは初めて、畝上げすることも鍬の使い方も知らない私が、畑を借りて野菜を作ることができたのは、多くの人の助けがあったからだと思います。また、鬼越・辺栗集落の近くに畑を借りて、トウモロコシ栽培にも挑戦しました。もちろん経験が全くないので、悪戦苦闘。獣害で収穫できないという予想に反して、収穫を上げることができたのは、きっと皆さんの心配が動物にも届いたからなのでしょうか。

畑は私に、朝起きて畑仕事をすることの気持ち良さを教えてくれました。また畑に向かう途中に声をかけていただいたことや、作業をしているときに野菜をいただいたこと。心配して様子を見に来てくれた方など、畑を作ったことでたくさんの人と知り合うことができました。本当にお世話になりました。そして、何よりトウモロコシをおいしいと言って食べてもらえたことが、農業が好きになる大きなきっかけとなりました。

夏　自然

夏が近づくと、蛍が飛びます。とは言っても昨年は蛍が少ないということもあり、夜村の中を回っても、二、三匹しか飛んでいないことが多く、少しがっかりしていました。しかし、ある夜、お世話になっている農家さんと蛍を見に行ったところ、今日も駄目かと思いながらも少し道からはずれたところに入ってみると、周りが明るくなる程の神秘的な明かりが一面に広がっていました。

自然が残っている鮫川。昼と夜、自然は見方によって全く違う顔をすることに気付きました。

雑草

夏は、雑草が伸びます。雑草の生命力には頭が下がります。バイクに草刈り機をつけて走っている姿をみかけた方もいるかと思います。しかし、雑草は草刈り機だけではキレイにならない。手で抜いてこそ雑草です。畑に行くと毎朝がっかりするほどの雑草。しかし、その分作物も伸びていると考えると抜き甲斐もあります。

確かに除草剤を使えばそれまでかもしれません。しかし、自分の口の中に入ると考えるとそう簡単に使うわけにはいきません。鮫川の人は、除草剤を使うのではなく、その分手間をかけて農薬をなるべく少なくする。簡単にはできないことを当たり前に言って努力している農家さんには本当に頭が下がります。

山奥

稲から穂が出始めた頃。役場の仕事として、山の奥深くに切り開かれた田んぼや、畑を見に行く機会がありました。軽トラックで入っていくのも難しい道の先に、穂を垂らしている稲がある。そういった情景を見るたびにかつての機械がなかった時代の人々の苦労、そして現在も耕作を続けている人の努力に感動しました。


初めてのカルチ作業

暑い中、重い荷物や肥料を背負って畑に通い。陽の出前から働き、陽の入り後も働いていたという先人の話を聞くたび、自分ももっと働かないといけないと思い返しました。

秋　伝統行事

鮫川村の西野地区に残っている伝統行事である熊野神社奉納相撲に参加させていただきました。大人になってから相撲をとったことがなかったため、少しびくびくしながら本番の日を待っていました。そして、本番。小さな相撲大会だと思っていたら大間違い、あまりにも立派な土俵と柱。そして、神社の

森の中に土俵があるという神秘的な情景に私は呑まれてしまいました。
こうした行事が今もなお地域の大切な行事として残り、そこに住む人たちの楽しみになっている。秋になれば相撲が地域の話題になる。そんな伝統行事が残っていることの素晴らしさを感じました。

収穫

収穫の秋という言葉がこれまであまりイメージできませんでした。それもそのはず、収穫した経験がないのです。でも今回農業に関わり、本当に秋は、米、野菜、果物と作物が溢れていました。山にはきのこも出ています。
しかし、種を蒔くときはよかったものこんなにも収穫が大変ということを知らず。作りすぎてしまったという面がありました。収穫の手間を考えて種を蒔かなくてはいけないということを思い知らされました。でもなんだかんだ言っても収穫の喜びは忘れられません。


大豆集荷作業

冬　景色

恐いもの見たさという面もあって、冬の訪れを待ち通しにしていた私。鮫川の冬を少し甘く見ていました。ここ数年の内でとても寒く、雪も多かった今年。私の家の洗濯物が朝起きるとかちかちに凍っていたことは、テレビなどで見る分にはおもしろいけれど、実際に経験してみるとあまり笑うことはできないと感じました。
そうは言っても良いところもあります。霜で真っ白になっている景色。朝起きて外に出るたびに心が洗われていました。また夜の一面に広がる星の輝きは、私がこれまで見たどんな星よりも輝いて見えました。

当たり前

鮫川にやってきて、多くの当たり前だったことが当たり前でなくなりました。たくあんは家で作るものだということ、炭こたつというこたつがあること、地面が凍ってしまうことなどなど、あげ続けたらキリがありません。当たり前のことが当たり前でなくなるということで、私の価値観が大きく変化しました。田舎に住む人が当たり前にやっていることが、都会人から見るとすごいことに見えてしまうことを感じました。


味噌仕込み

豆で達者な村づくり　手まめ館

実は、私自身「手まめ館」に出会うまで、直売所のような場所に興味を示したことはありませんでした。若者には関係なく、おじいさん・おばあさんが行く場所と決めつけていた感がありました。しかし、手まめ館には私の興味をそそる多くのことが秘められていました。

顔

作っている人の顔が見えないものを食べるのが当たり前の世の中。確かにスーパーへ行けば、「○○さんが作った」と書かれている野菜をみかけることが多くなりました。といっても「○○さんて、どういう人？」と購入した人に聞いてもきっと答えることはできないはずです。確かに手まめ館も村外から買い物に来た人にとっては同じかもしれません。しかし、鮫川村はお世辞にも大きな村とは言えない代わりに、村内に住んでいる人であれば、どこにどんな人が住んでいるか、自分が知らなくとも、周りにいる人に聞いてみればきっとわかってしまう村です。


ユースカレッジで火おこしに挑戦

それに一度位何かの機会に出会っているかもしれません。

生産者の顔が直接でないにしても、すぐ近くに見えるというのはとても大きなことです。それは、買って食べる人も、作って食べてもらう人にとっても本当に大事なことだと私は思います。「顔がみえる直売所」それが手まめ館です。

大豆

皆さんもご存知のように「まめで達者な村づくり事業」が現在も行われています。高齢者に大豆を栽培していただき、村で収穫した大豆を全量買い上げ、手まめ館で加工し販売するという仕組み。この事業のおかげで私は、この一年間ほとんど村内産百パーセントの大豆を食べて生活していました。味噌や豆腐、納豆まで、日本人の食生活に欠かすことができない大豆。しかしながら、輸入に頼るしかないという現状。そうしたジレンマを乗り越える力が鮫川村にあることはとても素晴らしいことではないでしょうか。そうしたくともできないという人が全国にきっとたくさんいるはずです。

私の考えとしては、小麦も含めて村内で生産することができたならば、米・大豆・麦、そして肉類を村内産で賄うことができるようになる。これぞ本当の地産地消として全国に名を轟かせることになるのではと思っています。

食

昨今、中国の餃子問題を発端として、食の安全が叫ばれています。私自信、鮫川にいて、食に多く関わってきました。稲作や野菜の栽培、畜産などに関わる中で本当の食の安全とは何かを突き詰めて考えるようになりました。そして、見つけた答えは自分で作るのが一番という結論に達しました。もちろん皆が自分で作ることはできません。

農薬などをなるべく使わずに野菜を栽培するようになれば、そうした野菜を自分で作ることも地元で買うことのできない都会に住む人は手を挙げてそうした米や野菜を欲しがるようになるはずです。しかし、そこには深い関係作りが必要です。先ほども書いたようにどんな人が作ったかわからなければ、どんな野菜も同じになってしまいます。つまり農村と都市の交流を進めて関係を築いていくことがこれからの農業に必要なことではないでしょうか。

終わりに　課題

鮫川で一年間生活する中で、一つの課題を発見しました。それは、鮫川村の将来を担う二十代、三十代の方々に対するものです。交流をしていく中で、若い力を多々感じる場面がありました。商工会青年部の方々が中心となって行った花火大会や西野地区における、お祭りなど、若者が活躍する場面に出会いました。しかし、どうしても参加している人の絶対的な数が足りないように感じます。減っているとはいえ、村にはもっとたくさんの若者がいます。村全体から若者の力が伝わってくる。鮫川がこれからどのようになっていくのか大きな鍵となるのではないでしょうか。

これから

一年間、本当に鮫川にはお世話になりっぱなしでした。村を回れば、多くの人に声をかけていただくとともに、野菜をいただき、「広報読んでいるよ！頑張って」など、応援の声もいただきました。一年間私を村の中に入れていただき、育ててくれた鮫川村。この鮫川村に恩返しをすることが私にとって、将来ずっと続く大きな課題となりました。四月から鮫川を離れることになりましたが、福島県内で農業と、深く関わる仕事に就職することが決まりました。確かに今できることもほとんどありません、しかし、将来もっと成長して、もっと鮫川と関わっていくことができればと思っています。

皆さん一年間本当にありがとうございました。そして、これからもよろしくお願いいたします。



1

NEWS

思い出の学び舎を巣立つ
村内小・中学校で卒業証書授与式

村内小・中学校の卒業証書授与式は、鮫川中が三月十三日、青生野小・鮫川小は、二十一日に各校の体育館で行われました。

このうち、鮫川小学校では、四十一人（男子二十二人、女子十九人）の児童が晴れて卒業。塙馨校長から卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡されました。

なお、鮫川中（浅賀秀寿校長）では五十九人（男子二十六人、女子三十三人）、青生野小（安齋好孝校長）では五人（男子二人、女子三人）の生徒・児童が卒業を迎え、思い出がたくさんつまった学び舎を巣立ちました。



41人が巣立った鮫川小学校卒業式

2

NEWS

むし歯のない子は8人
2月26日実施の3歳児健診

二月二十六日に村保健センターで実施した三歳児健診で、むし歯がなかったお子さんは、受診児十二人中八人でした（写真）。

次回の三歳児健診は、五月二十七日（火）の予定です。



阿久津（あくつ）　恵実（えみ）ちゃん

①赤坂西野字滑石／②父・修司さん、母・悠子さん／③エミよかったネ！これからも白い歯でいよう。



関根（せきね）　良（りょう）くん

①西山字戸倉／②父・友明さん、母・直美さん／③歯みがきの歌を歌いながら楽しく歯みがきしました。



円谷（つむらや）　楓華（ふうか）ちゃん

①赤坂東野字中沢／②母・初枝さん／③食べ物に気をつかい、夜の歯みがきをがんばりました。



本郷（ほんごう）　十妃杏（ときあ）ちゃん

①西山字落合／②母・聖子さん／③じいちゃん、ばあちゃんのお米をたくさん食べています。かたい食べ物も大好き。



水野（みずの）　遥菜（はるな）ちゃん

①西山字追木／②父・博文さん、母・百恵さん／③妹と二人で仲良く歯みがきをします。夜、仕上げみがきをしたら、ピッカリチェック!!をしています。



小松（こまつ）　新菜（にいな）ちゃん

①渡瀬字大戸中／②父・宏幸さん、母・和枝さん／③時々、泣きながらも毎日かかさずがんばりました！



木之内（きのうち）　稜仁（りょうと）くん

①渡瀬字下／②父・彰さん、母・香織さん／③「あ」の口奥の歯シャカシャカ、「い」の口前の歯って歌いながらはみがきを覚えました！



岡部（おかべ）　陽斗（はると）くん

①渡瀬字青生野／②母・由喜子さん／③食べ物には特にこだわりませんでしたが、毎日、夜の仕上げみがきだけは、かかさず行いました。

3 NEWS

50回目の活動
第50回里山の景観保全活動

平成十二年四月より里山の景観を保全・維持し、地域の魅力を高めることを目的とした里山の景観保全活動は、三月一日・二日の活動で五十回目を迎えました。一日・二日両日とも舘山公園の整備が行われ、初日には、伐採された木の片付けを行い、二日目には、サクラの苗木十五本を植樹しました。

また、初日の夜には五十回を記念した交流会が村交流施設「ほっとはうすさめがわ」で開かれ、参加者と地元住民が交流を深めました。


植樹をする参加者


記念交流会の様子

4 NEWS

湯坐香子さんが全国4位
全国高等学校選抜自転車競技大会

三月二十日から二十三日に福岡県北九州市で行われた、平成十九年度全国高等学校選抜自転車競技大会で、湯坐香子さん（東白川農商高等学校二年・赤坂中野字新宿）が二キロインディヴィデュアル・パーシュート競技で見事四位入賞を果たしました。

湯坐さんは、この他に五百メートルタイム・トライアル競技で十三位、個人ロードレース（四十一キロ）競技で十二位の成績を残しました。


4位入賞を果たした湯坐香子さん

5 NEWS

高齢者の安全安心のために
高齢者交通安全大学閉校式

高齢者交通安全大学閉校式は三月二十五日、赤坂西野区民センターで行われました。

赤坂西野区の社会学級受講者を対象に、高齢歩行者教育システムを使った歩行訓練や運転技術の向上など、高齢者の交通事故防止のための講座が行われました。

閉校式には、関係者四十人が出席し、藤田一夫赤坂西野社会学級委員長に修了証書が手渡されました。


修了証書を受ける藤田委員長

みんなのページ

関根　学 さん
M a n a b u　S E K I N E

せきね・まなぶ　●昭和55年１月生まれ。西山字水口在住。関根軌道工業株式会社勤務。趣味は、スノーボード、映画鑑賞、球技。



みんなのページは、
みなさんが参加するページです。
身近な情報をお寄せください。
〒963-8401
鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5
ＴＥＬ　0247-49-3115
ＦＡＸ　0247-49-3363
Eメールアドレス
kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp
企画調整課企画振興係
「広報さめがわ担当」まで

村民［随想］リレー ⑰

地域の活動を通して

私は、鮫川村に帰ってきて四月でちょうど七年目に入ります。帰ってきた頃は、地域の祭りや体育祭に参加していたものの、自分の中では、楽しんでいるのだけど、何か物足りなさを感じていました。

そんな時に、地元の方に「西山クラブに入らないか」と声を掛けて頂き、私は野球が好きなのですぐに入りました。最初の年は、すごく緊張し、西山クラブの方や他のチームの方とあまりコミュニケーションがとれませんでしたが、年数を重ねていくうちに野球を通して仲良くなり、今では、仲間と楽しく体を動かすことができ、試合や練習、反省会などとても楽しみです。

また、私は去年から西山青年会に入りました。青年会の方に「豊年踊りで太鼓をたたく人がいないので入ってくれ」と言われ、初めのうちは太鼓の練習などあまり気分が乗りませんでしたが、先輩方から教えてもらい練習を重ねていくうちにおもしろくなり、九月の豊年踊りでは、大成功をおさめることができました。

私はこれらの活動を通して、協調性を学び、これを友達や次世代の人たちに伝えていきたいです。

次は、関根春美さん（西山字余所内）にバトンタッチ！

会場…福島市ほか県外５会場／受験資格…昭和54年４月２日以降に生まれた方／申し込み方法…所定の受験申込書（ホームページから印刷したものも可。ただし、大きさは縦24cm×11.5cmとし、封筒（長形３号）に入れ、受験申込書の宛先をのり付けすること。）に必要事項を正確に記入し、受験票送付にかかる郵送料として切手欄に50円切手１枚を貼ったうえ、必ず郵便窓口で配達記録郵便扱いにして申し込んでください。／問い合わせ…東北地区国立大学法人等職員採用試験実施委員会採用試験事務室☎022-217-5676、ホームページ http://www.bureau.tohoku.ac.jp/shiken/

●万が一事故にあったら　(社)日本損害保険協会では、「自動車保険請求相談センター」を設置し、自動車損害賠償責任保険および任意自動車保険の請求について無料で相談を受け付けています。／相談日時…月曜日～金曜日（祝日除く）、9：00～12：00、13：00～17：00／問い合わせ…(社)日本損害保険協会東北支部福島自動車保険請求相談センター☎024-521-1295

●国の教育ローン（国民生活金融公庫）案内　入学金や授業料、教科書代、アパート敷金・家賃など、入学時や在学中に必要となる資金を融資する公的な制度として、国民生活金融公庫の「国の教育ローン」があります。融資金額は、学生・生徒１人につき200万円以内、返済期間は10年以内です。／問い合わせ…国民生活金融公庫郡山支店☎024-923-7140

地域の催しの案内、仲間づくりの呼びかけなど、掲載希望記事を募集しています。

だっぱい Vol.12

緑のふるさと協力隊・五島　学さんの
鮫川村体験記です。

1年間ありがとうございました

月日が過ぎるのは早いもので、また春がやってこようとしています。3月13日をもちまして、緑のふるさと協力隊としての活動が終了しました。つたない文章ですが1年間読んでいただきありがとうございました。

今回は、1年間農山村に暮らした私が、今再び都会に戻り、何を感じているかを伝えたいと思います。実家のある埼玉に戻って10日が経とうとしています。だいぶ都会にも慣れ、はじめ感じていた違和感もなくなってきました。しかし、ことあるごとに近くに自然がないことに何か物足りなさを感じてしまいます。木や花はあるのですがすぐ隣にはコンクリートがあります。作られた自然は綺麗なのですが、さまざまな要素が絡み合っていてこそ本当の自然を感じるのだと気付きました。

都会へ足を踏み入れることも、田舎へ足を踏み入れることも大きな違いはありません。全く違う場所へ行くという意味では。都会にしかないものはたくさんあります。同様に田舎にしかないものもたくさんあります。どちらを選ぶかは自由です。私は田舎を選びたいと考えています。それは鮫川に大好きなものがたくさんあったからです。畑はもちろん、そこには温かい人がいました。物事が溢れているのは都会だけではない。田舎こそ物事が溢れていると私は確信しました。でもなんだかんだ言っても鮫川は最高だっぱい。

（文／五島学）



広報 文芸

卯月（うづき）



俳句

湯をさせば二十代を思う桜漬　中井　恒峯
心地よく陽を運ぶ風梅ひらく　矢部　正子
妖精のささやき聞こゆ銀世界　斎須　信子
地方紙の一面飾る菜の花畑　山本　恵子
雪の中キウイ剪定かじかむ手　北條　素人坂
釈迦堂も句碑も装う雪化粧　前田　縫子
冬天の雲しずしずと流れゆく　黒田　寿香
雪しんしん煮豆コトコト日が暮れる　鈴木　米子
春立つも等圧線の幅狭く　松本　精一
学ぶ孫の明り灯して夜長かな　小松　ハルエ
夫よ息子よ浦の焚火に早よ帰れ　山本　五十鈴

四季の花庭に絶やさず手入れする　坂本　雪絵
嫁の心を汲む花のいろ
炬燵守るわれの寿命を教えるや夢　前田　初
も果敢なき冬の夕暮れ
枝を撓め除る譲葉の柏木は既に紅　鈴木　イミ子
芽を膨らませおり
藤屋の湯に浸る姉妹の睦まじく花　溝井　清乃
咲かせおり話題の幾つ
夫の声と子供の笑顔に励まされ勤　関根　瑞恵
め抜いたるわが嫁の日は
吹く風に乗ってひらひら柿の葉が　遠藤　秀
小鳥のように舞うわが庭に
西山壮のめぐりはすべて薬草の植　佐藤　春枝
えられており光圀らしく
雪解けの水はさながら地図のよう　須藤　幸子
春の日差しを背に帰り来ぬ
しみじみと流れに今日も重ね見る　水野　珠子
わが乙女の日の賛歌の水音
朝明けの雲脚速し小雪舞う今年始　芳賀　常夫
めての日に幸くあれ
大雪に如何ならむかと病棟の窓を　本郷　嘉信
よぎりしわが家を思う
大方の雪は解けたり山や野に立つ　須藤　幸子
霧ありて花とも紛う

ベルモール企業と交際の幾年か貢　齋藤　平四
献たらむ庭石を世話す
冬なのに庭先見れば福寿草土もち　中島　三次
あげて萌え出でんとす
冬も尚暖かき処と愛されてわが家　鈴木　俊子
に絶えぬ客の足取り
犬として今日も歩める散歩道雪解　柿沼　鯉乃
けしるく溝なしており
待ちに待った春の兆しか老木のお　大平　太平
ちこちに膨らむ花芽を見たり
膨らめる梅の梢をめぐりつつ今日　岡部　一
も囀る小鳥らの群れ
流れ雲仰ぎておれば過ぎし日の思　坂本　伊紀
い出一つ浮かばせており
雪かぶり南天の実あか赤と小鳥つ　本郷　喜代子
いばむ節分の朝
偶に出づ散歩の道に萌え出でて黄　荒川　美代
を光らせる蒲公英の花
小春日に庭の垣根にくれないの山　藤田　千代子
茶花咲くも住む人のなく
若き日の人生を今思うとき歌詠む　板橋　源良
仲間のありがたさを知る
暖かき炬燵に入りて本を読む至福　関根　ハナヨ

の窓に雪降り積もる　関根　キヌ子
八十路越え爪も白髪も伸びゆくは　岡部　シゲ
まだいかほどの余生あるらし
軍馬にと召されし愛馬を追いかけ　森　芳子
し母の後姿今も忘れじ
降りしきる雪に埋まる福寿草夫偲　田中　志乃
びつつそっと除けやる
天災と責めを自然になすりつけも　松本　一郎
とを正せば我がなせる罪
舘山の伐採進みチェンソーにて倒　杉山　磯子
れる杉が山に響きぬ
黄泉にたつ別れのクニさんもの言　北條　平
わず残せし微笑み永久に消えせむ
銃声の聞こえぬを知り安堵しつ長　関根　富久
生きせよと雉につぶやく
若き等はスクラム組んでカチューシャを歌いつ吾等の前を過ぎ行く　蛭田　浩市
寒き日も子供の笑顔にほのぼのと　前田　喜三子
心に温もり与えてくれる
山好きが山の魅力にほだされて夢　鷺野谷　満
にまで見る登山の思い出
外泊に独り残れる病室に元旦迎え　関根　一好
るこの侘びしみは

情報の泉 わくわく WAKU-WAKU

案内・募集

●平成20年度レクリエーション・インストラクター養成講習会受講生募集　講習会では、資格取得のための技術や理論の支援だけでなく、遊び（スポーツ・ゲームなど）を基盤とした人生再創造のデータを提供します。／講習内容…理論・実技講習（51時間）、現場実習（9時間）／期日…5月17日（土）～18日（日）ほか3回の実習／場所…国立磐梯青少年交流の家／募集人員…70人（先着順）／対象者…18歳以上の方で生涯学習・社会福祉・学校教育などの関係者ならびに地域や職場におけるレクリエーションボランティアに興味・関心のある方／費用…10,000円（申込金）※申し込み時に振り込み／申し込み…申込書に必要事項を記入のうえ、福島県レクリエーション協会まで申し込んでください。／その他…実習期日や費用などについて詳しくは、福島県レクリエーション協会までお問い合わせください。／詳細・問い合わせ…福島県レクリエーション協会☎024-544-1866

●平成20年度東北地区国立大学法人等職員採用試験案内　東北地区に置かれる国立大学法人、独立行政法人国立高等専門学校機構および一部の独立行政法人の事務系、技術系の業務に従事する職員を採用するために実施する試験です。／申し込み受付期限…4月10日（木）※当日消印有効／第1次試験…5月18日（日）／第1次試験



一人ひとりが暖かく接してくれていい村だと思います。

関根（せきね）　滋三（しげみ）さん（20歳）
［西山字大平在住］
誕生月　昭和62年９月
血液型　Ｂ型
星　座　おとめ座
趣　味　酒のみ

■仕事はどんなことをしていますか？

印刷業の仕事をしています。

■仕事で心がけていることはありますか？

なるべくミスをしないように作業に取り組んでいます。

■休日はどんな風に過ごしていますか？

家でゴロゴロしたり、デートに行ったりしています。

■これからチャレンジしてみたいことはなんですか？

将来のために貯金をしたいです。

■村に住んでいて感じることや、現在の村についてどう思いますか？

村の人がとてもやさしくて、一人ひとりが暖かく接してくれるのでとてもいい村だと思います。

■村に必要なもの、要望などはありますか？

街灯の数を増やして、もっと明るくして欲しいです。それと道の幅も広くして欲しいですね。

■

次は、大森研人さん（渡瀬字青生野在住）の予定です

学校だより

（第42回）

鮫川中学校 編

浅賀　秀寿 校長
生徒165人

感動の卒業式 五十九人の卒業生が学舎を巣立つ！



三月十三日、第六十一回卒業証書授与式が厳粛な中で行われました。在校生代表の生方一真さんが感謝の心を送辞で述べた後、卒業生代表の戸村侑司さんが「鮫川中の三年間で、学習はもとより人間関係という人生の勉強を教わりました」と答辞を述べました。最後に全員で「旅立ちの日に」を大きな声で合唱し、卒業生の前途を皆で祝福しました。

五十九人の卒業生は、三年間の思い出と感謝・新たな希望を胸に学舎を巣立っていきました。

新入生のオリエンテーションを行いました



三月二十五日にこの春、中学校へ入学する生徒を対象に、オリエンテーションを行いました。これは、事前に中学校生活の様子を知り、夢と希望を持って入学し、スムーズなスタートができるようにするためです。特に今回は部活動の練習の様子をじっくりと見て回りました。中学校では、必ずどれかの部活動に加入し、毎日練習に励みます。

入学予定生徒の中には、すでにどの部活動に参加するかを決めている生徒もおり、早くも中学生生活に夢をはせていました。

（文・写真　鮫川中学校）

イベント情報

鮫川ふるさと春まつり2008

Spring festival in SAMEGAWA

5月3日[土]～5日[月]

主催／鮫川ふるさとネットワーク委員会
■**問い合わせ**／村企画調整課☎49-3115

5／3[土]

鹿角平 春のバーベキュー祭り
■**内容** 通常のバーベキューセット(6人分)のほか、1,500円(1人分)のバーベキューセットも用意(チケット制)。
■**申込み** 事務局(鮫川村商工会内)☎0247-49-2171、または鹿角平観光牧場売店☎0247-48-2010へ。

石窯オーブンピザ焼き体験
■**時間** 午前10時30分～午後3時
■**場所** あぶくま自然大学(赤坂東野字葉貫地内)
■**内容** 石窯を使ったピザ作り体験。先着50組。事前予約可。
■**料金** ピザ1枚1,000円
主催・予約先／NPO法人あぶくまエヌエスネット ☎0247-48-2508

手･まめ･館 春の味覚と郷土食バイキング
■**時間** 午前11時30分～午後2時
■**場所** 手･まめ･館
※通常の食堂業務は休みます。
■**内容** 春の山菜などを使った昼食バイキング
主催／村農産物加工・直売所「手･まめ･館」
☎0247-49-2556

春の里山に木を植えよう
■**場所** ほっとはうす・さめがわ
■**内容** ブルーベリー苗木の植樹(先着順)。体験館で春のアクリル画展も開催。
■**料金** 無料
主催／村交流施設「ほっとはうす・さめがわ」
☎0247-48-2555

鹿角平 宇宙のロマンとの出会い 2008(天体観望会)
■**時間** 午後7時30分～9時頃
■**場所** 鹿角平天文台(鹿角平観光牧場内)
■**内容** 「惑星を見よう」をテーマに、土星や銀河などの観望会を行います。
※天候により中止する場合があります。
■**料金** 無料
主催／鮫川天文愛好会

5／4[日]

鹿角平 春のバーベキュー祭り
■**内容** 通常のバーベキューセット(6人分)のほか、1,500円(1人分)のバーベキューセットも用意(チケット制)。
■**申込み** 事務局(鮫川村商工会内)☎0247-49-2171、または鹿角平観光牧場売店☎0247-49-2010へ。

鹿角平 和太鼓ライブ
■**時間** 午前10時～午後3時(演奏①午前10時30分～②午後2時30分～)
■**場所** 鹿角平観光牧場
■**内容** 和太鼓演奏、ちびっこコーナー(竹馬、竹とんぼ、シャボン玉、スライムほか)、くつとばし大会。
主催／奥州鮫川太鼓保存会

第7回 FMX in さめがわ
■**時間** 午前10時～午後3時
■**場所** モトパーク森 (赤坂東野字遠ケ竜地内)
■**内容** フリースタイルモトクロス(デモ)、バンド演奏。※雨天の場合は5日(月)
■**料金** [前売り(電話予約可)] 大人2,000円、小人(小学生～高校生1,500円)
[当日] 大人2,500円、小人2,000円
主催・詳細／FMXinさめがわ実行委員会
☎0247-49-2626[昼間]
☎0247-49-2770[夜間･土･日]

きよらの里 春の山野菜直売会
■**時間** 午前10時～午後3時
■**場所** モトパーク森 (赤坂東野字遠ケ竜地内)
■**内容** 手づくり農産物加工品や山野菜などの販売

石窯オーブンピザ焼き体験
■**時間** 午前10時30分～午後3時
■**場所** あぶくま自然大学(赤坂東野字葉貫地内)
■**内容** 石窯を使ったピザ作り体験。先着50組。事前予約可。
■**料金** ピザ1枚1,000円
主催・予約先／NPO法人あぶくまエヌエスネット ☎0247-48-2508

手･まめ･館 春の味覚と郷土食バイキング
■**時間** 午前11時30分～午後2時
■**場所** 手･まめ･館
※通常の食堂業務は休みます。
■**内容** 春の山菜などを使った昼食バイキング
主催／村農産物加工・直売所「手･まめ･館」
☎0247-49-2556

春の里山に木を植えよう
■**場所** ほっとはうす・さめがわ
■**内容** ブルーベリー苗木の植樹(先着順)。体験館で春のアクリル画展も開催。 4日は午前10時から「羊とあそぼう」を駐車場で行います。
■**料金** 無料
主催／村交流施設「ほっとはうす・さめがわ」
☎0247-48-2555

5／5[月]

ニジマス釣り天狗好楽会
■**時間** 午前7時～午後3時
■**場所** 鮫川本流(赤坂東野字広畑地内)
■**料金** [前売り券]一般3,000円、会員2,000円、学生(中学生)1,500円
[当日券] 前売り券の5割増し。小学生は午前10時まで無料(特設釣り場)
※前売り券は、協会役員宅で販売。
■**詳細** 事務局(鮫川村商工会) ☎0247-49-2171
主催／鮫川村水産資源保護協会

歌謡ショー
■**時間** 午前10時～
■**場所** 鹿角平観光牧場
■**内容** [出演予定]谷まさる(埼玉県)、澤良二(鮫川村)ほか。同会場にて春のバーベキュー祭りも開催。
■**詳細** 事務局(鮫川村商工会内)☎0247-49-2171、または鹿角平観光牧場売店☎0247-48-2010へ。

手･まめ･館 春の味覚と郷土食バイキング
■**時間** 午前11時30分～午後2時
■**場所** 手･まめ･館
※通常の食堂業務は休みます。
■**内容** 春の山菜などを使った昼食バイキング
主催／村農産物加工・直売所「手･まめ･館」
☎0247-49-2556

春の里山に木を植えよう
■**場所** ほっとはうす・さめがわ
■**内容** ブルーベリー苗木の植樹(先着順)。体験館でアクリル画展も開催。
■**料金** 無料
主催／村交流施設「ほっとはうす・さめがわ」
☎0247-48-2555


昨年の春まつりから(ピザ焼き体験)

鹿角平 宇宙のロマンとの出会い 2008(天体観望会)
■**時間** 午後7時30分～9時頃
■**場所** 鹿角平天文台(鹿角平観光牧場内)
■**内容** 「惑星を見よう」をテーマに、土星や銀河などの観望会を行います。
※天候により中止する場合があります。
■**料金** 無料
主催／鮫川天文愛好会

◆お知らせ１

環境

畜犬登録・狂犬病予防注射を実施します

平成20年度畜犬登録および狂犬病予防注射を次により行います。

期日　4月21日(月)～24日(木)の4日間　※実施場所・時間などについては、4月1日の回覧文書でお知らせします。

対象　平成20年4月21日現在で、生後91日以上の犬

注意　狂犬病予防注射の集合注射は、年1回の実施となりますので、忘れずに受けてください。

■**問い合わせ**　村地域整備課環境係☎49-3196

浄化槽設置者に補助金を交付します

家庭の台所や風呂などからの生活排水は、河川の水質汚濁の主な原因となっています。

村では、台所、風呂、トイレの排水を同時に処理する「合併処理浄化槽」の設置を推進し、設置者に対し補助金を交付しています。（平成12年から「単独処理浄化槽」の設置はできなくなっています。）

平成20年度の交付枠は20基となっていますので、補助を希望される方は、早めにお申し込みください。

補助限度額（住宅へ設置する場合）

5人槽…40万円、7人槽…60万円

※人槽の算定基準は、住宅の建坪によります

■**申し込み・問い合わせ**　村地域整備課環境係☎49-3196

林業

森林を伐採するときは届け出が必要です

森林を伐採するときには、事前の届け出が必要です。これは、森林を適正に管理するため義務付けられているもので、伐採届出書は、伐採を開始する日の前90日から30日までの間に村農林課へ提出してください。ただし、次のような場合には届け出の必要はありません。

①松くい虫の駆除や道路などへの危険防止のための伐採

②開発行為の許可を受けたもの

③知事から認定を受けた森林施業計画に基づいた伐採

④除・間伐する場合　など

なお、保安林を伐採する場合は、県知事の許可が必要となります。

■**問い合わせ**　村農林課林業畜産係☎49-3114

お知らせ

自動車税減免のお知らせ

身体などに障がいのある方のために使用される自動車で、一定の要件に該当する場合には、納税義務者などの申請により自動車税の減免を受けることができます。

該当する方は、身体障害者手帳などの関係書類を整えたうえで、納期限（6月2日）までに最寄りの地方振興局県税部に申請してください。

なお、4月1日以降に障がい者手帳などの交付を受けた場合には、翌年の2月まで申請することにより、申請日に応じて月額により減免されます。

■**問い合わせ**　県南地方振興局県税部☎0248-23-1519

自衛隊幹部候補生募集（大学卒業程度）

募集内容　一般・技術幹部候補生、歯科・薬剤科幹部候補生

申し込み受付　5月12日(月)　※締切日必着

一次試験　5月17日（土）

その他　試験会場などについて詳しくは福島地方協力本部白河地域事務所までお問い合わせください。

■**問い合わせ**　福島地方協力本部白河地域事務所☎0248-24-0372

くらしの情報 Information

インフォメーション

役場の電話番号

0247-49-3111(代表)

【直通電話番号】

総務課	49-3111 FAX 49-2651
住民福祉課	
［国保健康係］	49-3112
［住民福祉係］	49-3113 FAX 49-2651
農林課	49-3114 FAX 49-2112
企画調整課	49-3115 FAX 49-3363
地域整備課［建設係］	49-3116
［環境係］	49-3196 FAX 49-3363
農業委員会	49-3197 FAX 49-2112
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151 FAX 49-3152
図書館(FAX兼)	29-1150
公民館	49-2247
農業者トレーニングセンター(FAX兼)	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター(鮫川保育園・鮫川幼稚園)	29-1010 FAX 29-1012
保健センター（地域包括支援センター）	29-1231
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ(FAX兼)	48-2555
手・まめ・館	49-2556 FAX 49-2445

今月の納期
4月30日(水)
軽自動車税

◆お知らせ２

福島労働局から労働保険年度更新のお知らせ

平成20年度の労働保険の年度更新をする時期になりました。４月初めに福島労働局から送付される申告書と記入要領をよく読み、５月20日(火)までに最寄りの銀行、郵便局、労働基準監督署、福島労働局において手続きをしてください。

■**問い合わせ**　福島労働局総務部労働保険徴収室☎024-536-4607

平成20年度白河地方就職ガイダンス開催

県南地域地場産業振興対策協議会では、白河地方に就職を希望する学生に対し、地元企業の求人情報を提供し、地元の就職を支援するため、次により就職ガイダンスを開催します。

日時　５月23日(金)午後２時～４時(受付…午後１時30分～)

場所　サンルート白河(JR新白河駅前)

対象者　平成21年３月卒業予定の大学生・短大生・専門学校生または平成20年３月卒業の未就職者

参加企業　白河地方ならびにその近郊に就職場所または営業拠点があり、参加学生を正社員（パートタイム労働者、非正規社員労働者、派遣労働者を除く）として採用予定のある事業所

内容　各企業の人事担当者と学生による個別面談ならびに白河公共職業安定所による就職情報の提供・相談を実施

参加費　無料

■**問い合わせ**　県南地域地場産業振興対策協議会事務局(白河地方広域市町村圏整備組合内)☎0248-22-1145

白河司法書士総合相談

日時　５月１日(木)、６月５日(木)、７月３日(木)午後５時～午後８時

会場　マイタウン白河２階(白河市)

内容　不動産登記や会社登記、相続・遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見などに関する法律相談

その他　▶事前に予約が必要です▶緊急を要するものについては最寄りの相談員を紹介します▶相談は無料で秘密は厳守します

■**問い合わせ**　白河司法書士総合相談センター☎0248-23-1785

まほろん実技講座土器づくり

まほろんに収蔵されている縄文土器や弥生土器を観察しながら、土器作りを行います。

日時　５月17日(土)　午前10時～正午

募集対象　小学生以上　※４年生以下は保護者要

募集人数　20人

■**問い合わせ**　まほろん(福島県文化財センター白河館)☎0248-21-0700

鮫川村街頭犯罪発生状況

棚倉警察署（☎33-3241）

対象犯罪	発生件数	累計
空き巣	0	0
忍び込み	0	0
出店荒らし	0	0
事務所荒らし	0	0
ひったくり	0	0
車上ねらい	0	0
無施錠	0	0
ガラス破り	0	0
鍵穴破壊	0	0
自転車・バイク	0	0
その他	0	0
自動販売機ねらい	0	0
部品ねらい	0	0
自動車盗	0	0
オートバイ盗	0	0
自転車盗	0	0
計	0	0

発生件数：２月23日～３月21日
累計：１月１日～３月21日

●車上狙いは車内に貴重品や現金を置いた車が被害にあっていますので、注意しましょう。

◆いきいき通信

文／村住民福祉課国保健康係　蛭田みゆき保健師　☎49-3112

快適な睡眠で体調を整えましょう！

■快適な睡眠とは

みなさんはよく眠れていますか？以前は「八時間睡眠が身体に良い」と言われていましたが、最近の研究や調査などでは睡眠時間よりも睡眠の質が重視されています。

◎目が覚めたときに「よく寝た」という熟睡感がある
◎翌日まで疲れを残していない
◎翌日の授業中や仕事中などに居眠りをしていない

この三項目が満たされていれば現在の睡眠は快適だと言えます。反対に「朝なかなか起きられない」、「疲れがとれていない」、「授業中や仕事中などに強い眠気におそわれる」といった症状があれば睡眠を見直す必要があります。

■「早寝」はメラトニンを分泌します

午後十時から午前二時までの四時間は睡眠のゴールデンタイムと呼ばれ、睡眠に最適な時間です。この時間帯は上質で深い睡眠を誘発する「メラトニン」という脳内ホルモンが最も多く分泌されます。この「メラトニン」は骨と筋肉の成長に関与する成長ホルモンと新陳代謝を促すホルモンの分泌を促します。また、脳の中にあり記憶に関与する海馬を活性化します。海馬は眠っている間に体験を整理して「知識」にしたり、経験した状況を分析して翌朝以降に役立てる行動の道筋を作ったりする働きがあります。

■「早起き」はセロトニンを分泌します

早朝に感じる朝日は、人間の生活リズムを整え、脳を活性化させる力があります。また朝の自然光を網膜が感知すると「セロトニン」という脳内ホルモンが分泌されます。この「セロトニン」は感情を豊かにし、満足感や幸福感など気分の良い感情を作り出す働きがあります。

■中高年には「遅寝」の勧め

中高年になって増えるのは途中で目が覚める「中途覚醒」と早朝に目が覚める「早朝覚醒」です。早寝をしても途中で何度も目が覚めるのでは質の良い睡眠はとれません。本当に眠くなってから布団に入ると「中途覚醒」が減り、熟睡感が得られるようになるとされています。

■快適な睡眠のために

眠りを誘発する「メラトニン」の分泌を促すためには次のことを心がけましょう。

(1)日中はできるだけ活動的に、寝る前は静かに過ごすなど、生活にメリハリをつける。
(2)日中は太陽の光を浴び、寝るときには室内を暗くする。

春は環境が変わることが多く、生活リズムの変化や気候の変動などから、睡眠時間が不規則になりがちです。また心身への影響も出やすい季節なので快適な睡眠を心がけ、心身の健康を保ちましょう。

Book

図書の缶詰
図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館☎29-1150



8本あしのゆかいな仲間
（谷本雄治著、くもん出版）
そともポカポカ陽気になってきて、虫たちも動き出す時期。クモを好きな人は少ないですが、おもしろい習性を持つクモの話や、クモを使った遊び、クモの天気予報など、ふしぎで楽しいクモの世界が紹介されている本です。



晩夏のプレイボール
（あさのあつこ著、毎日新聞社）
白球を追う野球に燃えた少年たちを主人公にした物語で、野球を巡る10の短編が収められている。本書に登場する少年たちは皆、野球に胸を焦がし、事情を抱えながらも高校野球を目指す。選抜高校野球も開催中。お勧めの一冊！

火	水	木	金	土
4/1 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面）	2 ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●おはなしの森… 16:00～16:30[図]	3 ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面）	4	5
8 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面） ●入園式[こ]	9 ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●おはなしの森… 16:00～16:30[図]	10 ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面）	11	12
15 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	16 ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●おはなしの森… 16:00～16:30[図]	17 ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	18 ●心配ごと相談	19
22 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保] ●畜犬登録・狂犬病予防注射	23 ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●社会復帰支援事業（やまぶきの会）…10:00～15:00[保] ●畜犬登録・狂犬病予防注射	24 ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保] ●畜犬登録・狂犬病予防注射	25	26 ●親子遠足[こ]
29 昭和の日 ㊡石川医院（塙町） ☎43-0003 ●図書館休館日	30 ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●おはなしの森… 16:00～16:30[図] ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保] ●軽自動車税納期限	5/1 ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	2	3 憲法記念日 ㊡塙厚生病院（塙町） ☎43-1145 ●ふるさと春まつり
6 振替休日 ㊡木村医院（矢祭町） ☎46-3528 ●図書館休館日 ●トレセン休館日	7 ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●図書館休館日	8 ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	9	10

[公]＝公民館　[保]＝保健センター　[図]＝図書館　[トレセン]＝農業者トレーニングセンター　[ほ]＝ほっとはうす・さめがわ　[こ]＝こどもセンター

●お誕生おめでとうございます

（２月届け出分・敬称略）



舟木（ふなき）　椋音（りお）・女
平20.1.26生
住所…茅
保護者…副善・則子



高野（たかの）　朱莉（あかり）・女
平20.1.31生
住所…発地岡
保護者…治夫・加代子



須藤（すとう）　充稀（みつき）・男
平20.2.15生
住所…名下
保護者…勝美・美起

●おくやみ申し上げます

（２月届け出分・敬称略）

住所	氏名	月日	年齢
鍬木田	渡邊　ナツ	2.1	84歳
大塩	鈴木　クニ	2.10	87歳
唐露	瀬谷　末松	2.12	74歳
岩野草	根本　榮一	2.16	56歳
吉合	斉藤　シン	2.18	87歳
巡ヶ作	芳賀　文雄	2.25	78歳

●人の動き

３/１現在・（　）は前月比

人口	4,308 人	（－９）
男	2,134 人	（－４）
女	2,174 人	（－５）
世帯	1,130 戸	（±０）

●寄付・寄贈

（２月受理分・敬称略）

■社会福祉事業のために[金員]…渡邊昭美(鍬木田)本郷臣夫(落合)鈴木香(大塩)瀬谷ヤス子(唐露)齊藤一郎(吉合)根本清勝(岩野草)芳賀義文(巡ヶ作)溝井邦次(埼玉県松伏町)

■自立の村づくり基金(自然環境の維持、保全および整備に関する事業に)…芳賀義文(巡ヶ作)

■図書購入費として[金員]…中野長生会(水野正廣会長)

■図書館に[寄贈]…奥貫洋(棚倉町)阿久津文男(滑石)

※お誕生・おくやみ・寄附欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

■topics

自衛隊入隊者を激励

自衛隊入隊者激励会は３月13日、村長室で行われました。今回、自衛隊に入隊するのは、小山田忠吉さん(富田字反田・武山駐屯地)、笹島竜二さん(渡瀬字青生野・横須賀教育隊)、関根正志さん(西山字余所内・横須賀教育隊)の３人。村などから３人に対し激励の品が贈られました。



●編/集/後/記

■広報担当２年目に入りました。今年度も各地区のイベントに顔を出したいと思いますのでよろしくお願いします。（須藤）

4 生活情報カレンダー 月1日～5月10日

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

日	月
6 ㊡中島医院(塙町)☎43-0373	**7** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●小・中学校入学式、第1学期始業式
13 ㊡大木医院(棚倉町)☎33-2424	**14** ●４か月児健診・BCG接種・お母さんの口腔健康相談…13:30～／塙厚生病院 ●図書館休館日 ●トレセン休館日
20 ㊡東舘診療所(矢祭町)☎46-3165	**21** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●農業委員会総会 ●畜犬登録・狂犬病予防注射
27 ㊡東白川中央病院(棚倉町)☎33-3263	**28** ●図書館休館日 ●トレセン休館日
4 みどりの日 ㊡金沢医院(矢祭町)☎46-2312 ●トレセン休館日 ●ふるさと春まつり	**5** こどもの日 ㊡おおひら整形外科クリニック(棚倉町)☎33-9468 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●ふるさと春まつり

㊡＝休日当番医



火打石のしだれ桜（赤坂西野字火打石）

天正10(1582)年に植えられたと伝えられ、樹齢400年を越えます。笠のように広がる枝ぶりの良さが評判で、毎年多くの人がその姿を写そうとカメラを手に訪れます。開花時期にはライトアップが行われています。



二段田のひがん桜（西山字二段田）

樹齢およそ350年。この場所に共同墓地がつくられた際に植えられたものと伝えられ、高さが30メートルにもなります。開花期には、空に向かうように広がった枝からピンクの花がこぼれんばかりに咲き誇ります。



官沢の地蔵様のしだれ桜（赤坂西野字官沢）

樹齢およそ200年。小枝が多く、開花期には花と花が重なり合い、ピンクのカーテンのような美しさとなります。根元には、地蔵様を祀った小さな地蔵堂があります。



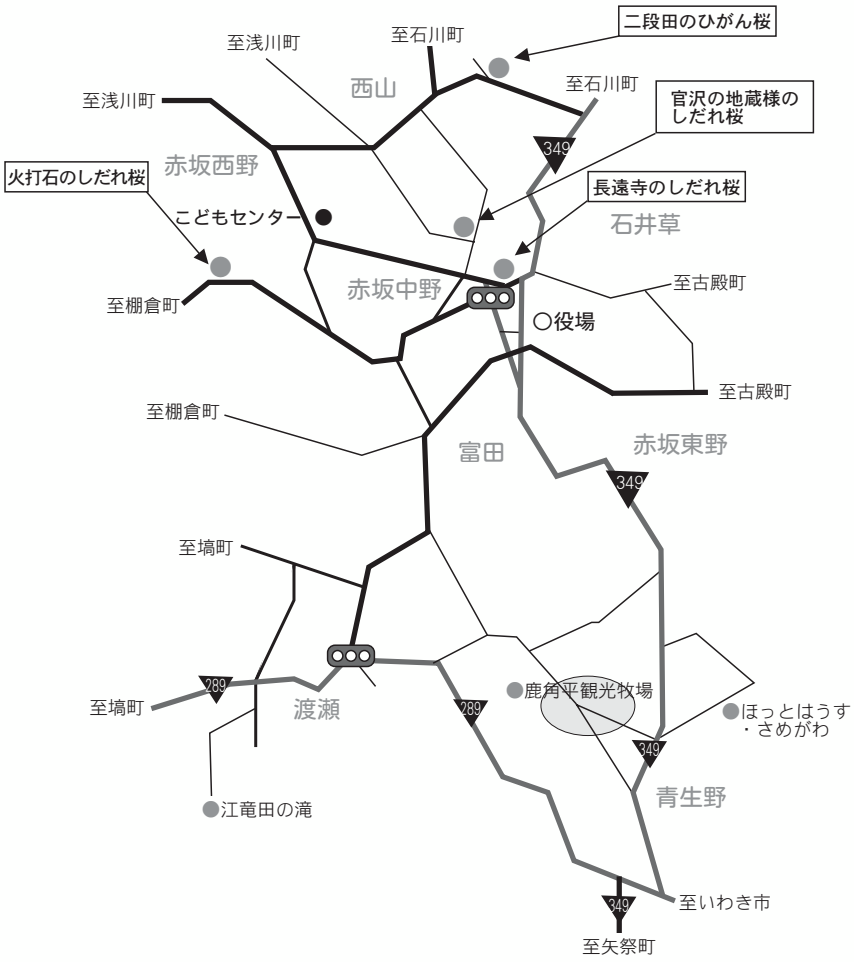
長遠寺のしだれ桜（赤坂中野字伏木田）

長遠寺の境内にあり、樹齢200年を数えます。のどかさを感じさせる桜ですが、天明の飢饉（1782～1787年）の際、餓死者の供養のため植えられたと伝えられています。

さめがわの桜を見に行こう

春の訪れを告げるさまざまな花たち。なかでも、桜は毎年見事な花を咲かせ、私たちの心を癒してくれます。ここでは、村内で咲き誇る桜の名所（福島県緑の文化財に指定された桜）をご紹介します。
桜の名所を一度訪れてみませんか。

さめがわ桜MAP（マップ）



広報 さめがわ　No.648［平成20年4月1日発行］
■発行・編集／福島県鮫川村役場企画調整課　〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地５　■TEL 0247-49-3115
■FAX 0247-49-3363　■ホームページ http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/　■Eメール kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp